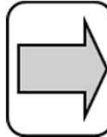


香川県内経済情勢報告



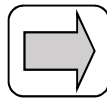
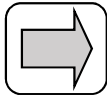
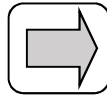

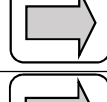

令和 6 年 4 月
財務省 四国 財務局

香川県内経済情勢報告

	令和6年1月判断	令和6年4月判断	総括判断の要点	1月判断との比較
総括判断	持ち直している	持ち直している	<p>個人消費は、百貨店・スーパーやコンビニエンスストアが堅調となっているほか、観光も緩やかに回復していることから、全体としては持ち直している。</p> <p>生産活動は、電気機械が弱含んでいるものの、汎用・生産用機械が持ち直しているほか、食料品が持ち直しつつあることから、全体としては一進一退の状況にある。</p> <p>雇用情勢は、緩やかに持ち直している。</p>	 (3期連続据え置き)

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直しが続くことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

項目	令和6年1月判断	令和6年4月判断	1月判断との比較
個人消費	持ち直している	持ち直している	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	緩やかに持ち直している	
公共事業	前年度並みとなっている	前年度を下回っている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
設備投資	5年度は前年度を上回る見込み	5年度は前年度を上回る見込み	

※ 6年4月判断は、前回6年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費 持ち直している

(3期連続据え置き)

- 百貨店・スーパーは、飲食料品や身の回り品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、飲料品や米飯類等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

〔主なヒアリング結果〕

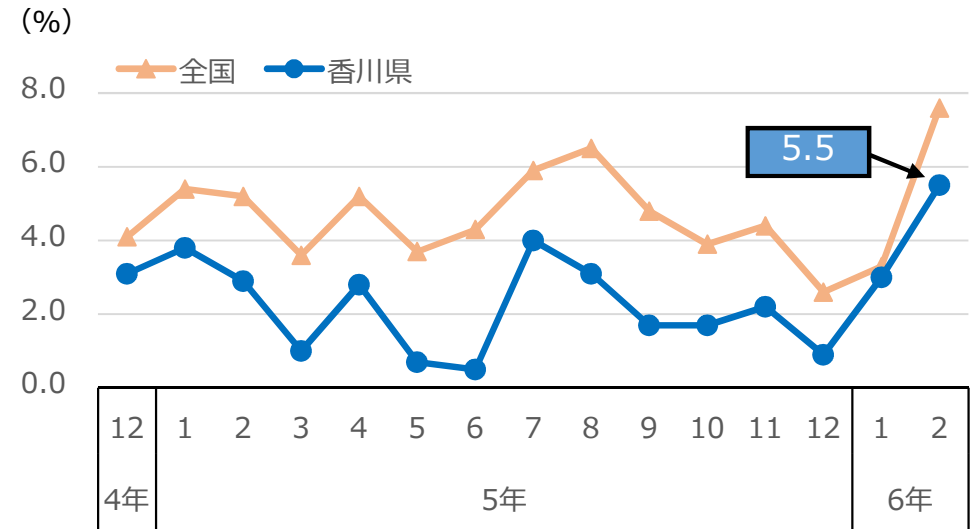
◀百貨店・スーパー▶

- 外出機会の増加から化粧品が好調であるほか、ブランドバッグや高級時計も引き続き好調。催事が好評で食料品の売上も増加。
- 春休みで在宅率が上がり、行楽シーズンでもあるため、総菜はお弁当を中心に引き続き好調。冷凍食品の弁当用商材も好調。

◀コンビニエンスストア▶

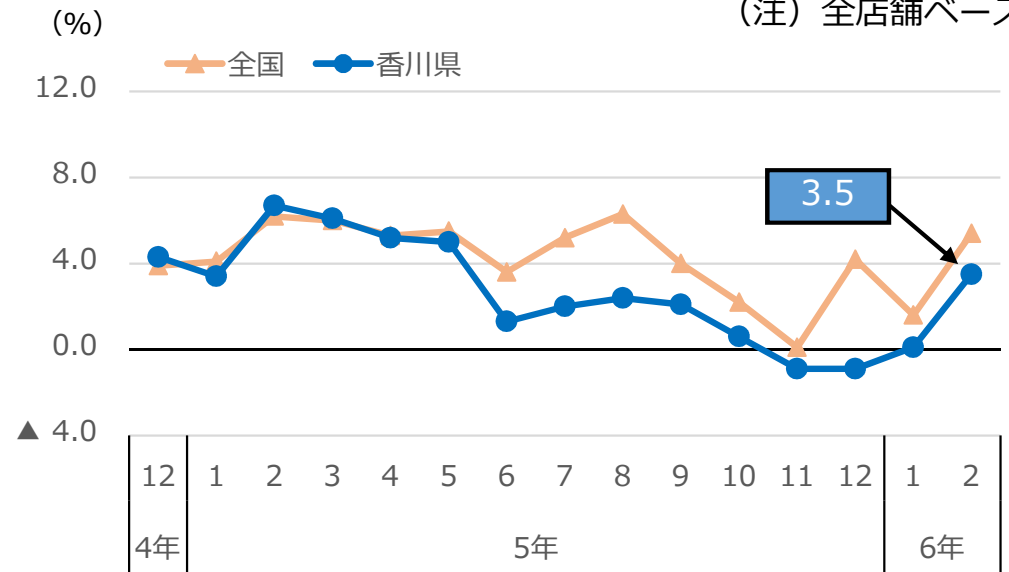
- 昨年よりも気温が高かったことなどから、ソフトドリンクなどの飲料やアイスクリームの売上が好調であった。
- 新商品投入やセールなどの販売促進効果により、おにぎりや弁当、ペットボトル飲料などの売れ行きがよい。

〔百貨店・スーパー販売額（前年同月比）〕 (注) 全店舗ベース



〔コンビニエンスストア販売額（前年同月比）〕

(注) 全店舗ベース



【出所】 経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ドラッグストアは、飲食料品や化粧品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- 家電大型専門店は、一部の高付加価値製品に動きがみられるものの、季節商品の動きが弱いことなどから、全体としては弱含んでいる。
- ホームセンターは、季節商品の動きが弱いものの、新規出店効果や防災用品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車は前年を上回っているものの、小型車及び軽乗用車は前年を下回っており、全体としても前年を下回っている。
- 観光は、外国人観光客の増加により、緩やかに回復している。
- 国内旅行は、回復しつつあり、海外旅行は、緩やかに持ち直しつつある。

〔主なヒアリング結果〕

「ホームセンター」

- 能登半島地震発生により、お客様の防災意識が高まり被災エリアとは異なる四国においても防災関連用品の売上が伸びた。

「観光」

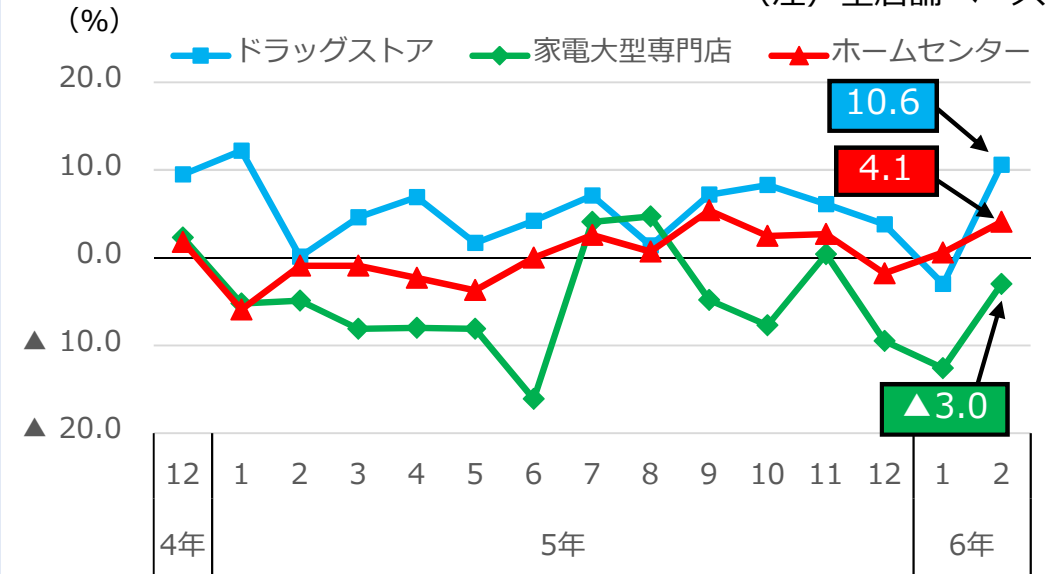
- インバウンドについて、韓国、台湾を中心に、力強い需要で回復傾向にある。

「旅行」

- 新型コロナウイルス感染症によって抑制されていた潜在的な旅行需要が、回復している。

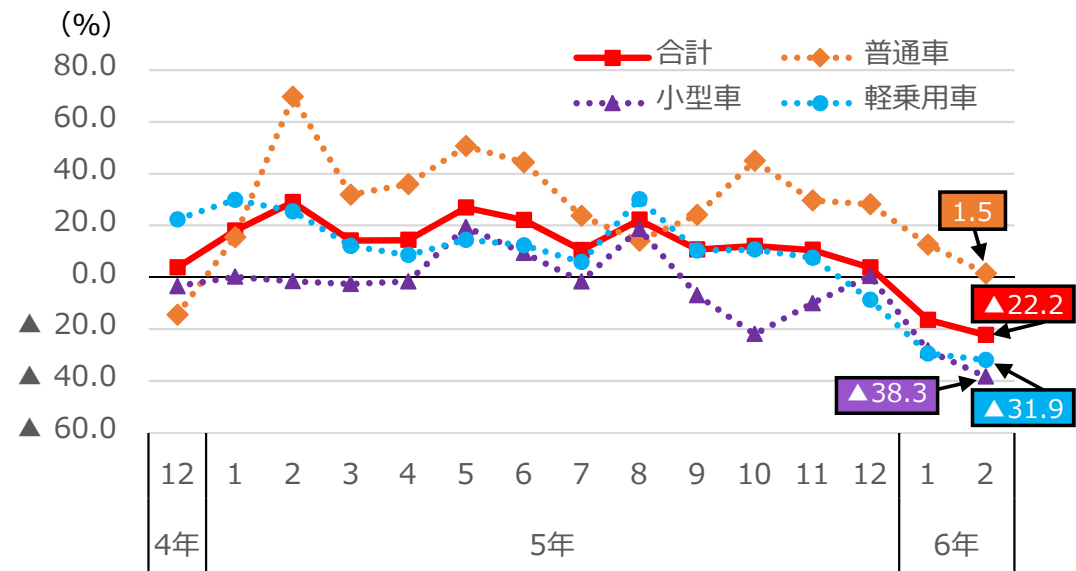
〔香川県の専門量販店販売額（前年同月比）〕

（注）全店舗ベース



【出所】四国経済産業局

〔香川県の乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】四国運輸局の公表データから算出

生産活動

生産活動

一進一退の状況にある

(3期連続据え置き)

- 化学は、医薬品に動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある。
- 食料品は、堅調な需要を背景に、持ち直しつつある。
- 汎用・生産用機械は、建設工事向けに動きがみられることから、持ち直している。
- 電気機械は、電子部品に弱さがみられることから、弱含んでいる。

〔主なヒアリング結果〕

《化学》

- 医薬品は海外需要の高まりにより、受注状況は引き続き好調。

《食料品》

- 冷凍食品は手軽さなどから人気が高く、受注状況は引き続き好調。

《汎用・生産用機械》

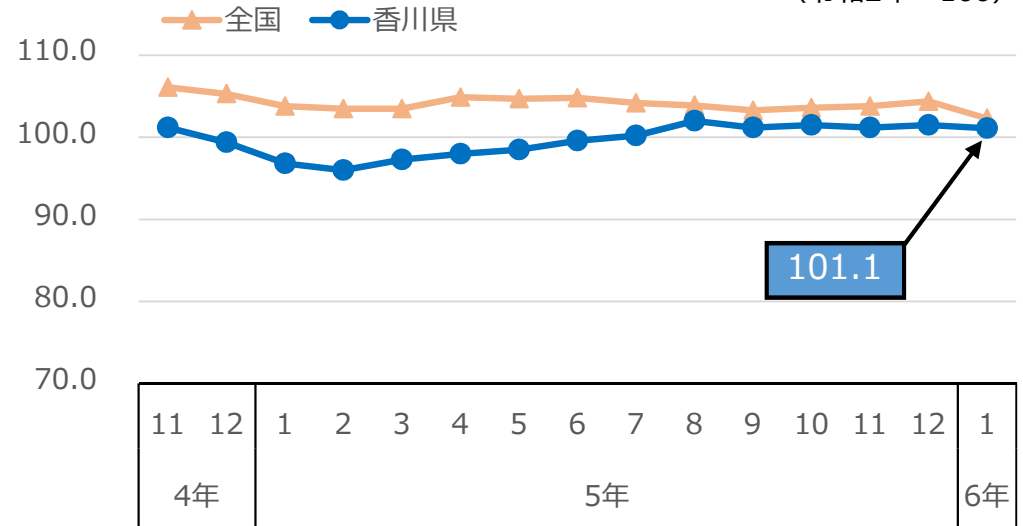
- 建設工事向けの需要は順調であり、引き続き高操業となっている。

《電気機械》

- 中国向けのスマートフォン電子部品について、在庫調整の長期化から、生産量が減少している。

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、3か月移動平均）〕

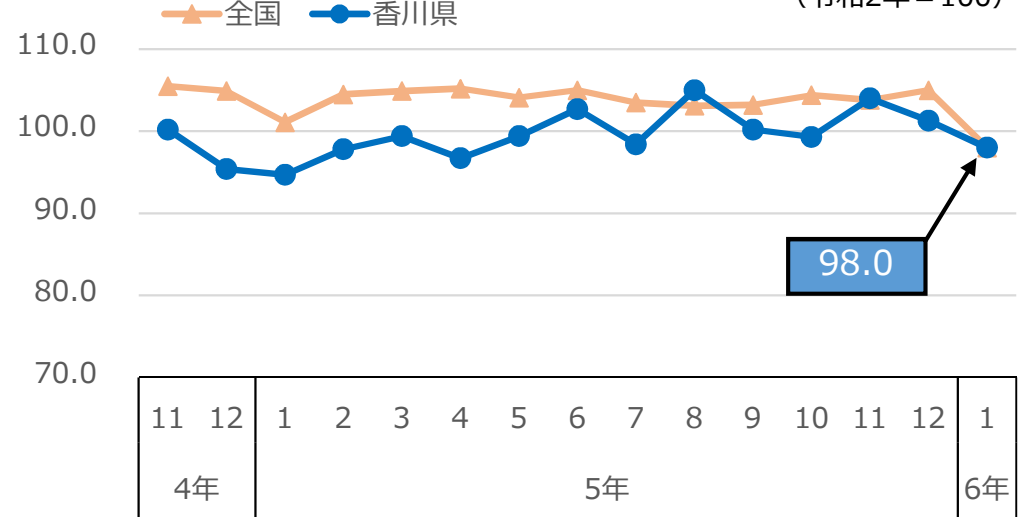
(令和2年 = 100)



【出所】経済産業省、香川県の公表データから算出

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、単月）〕

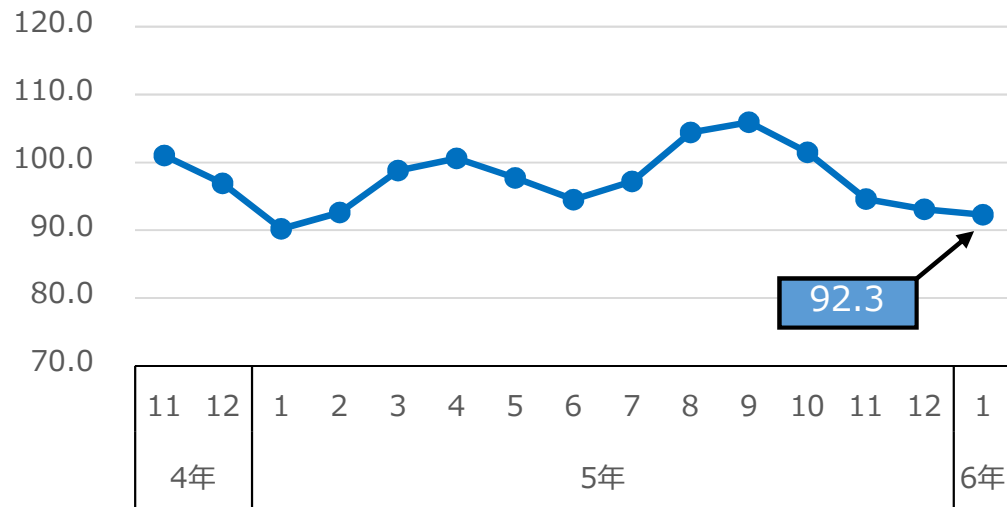
(令和2年 = 100)



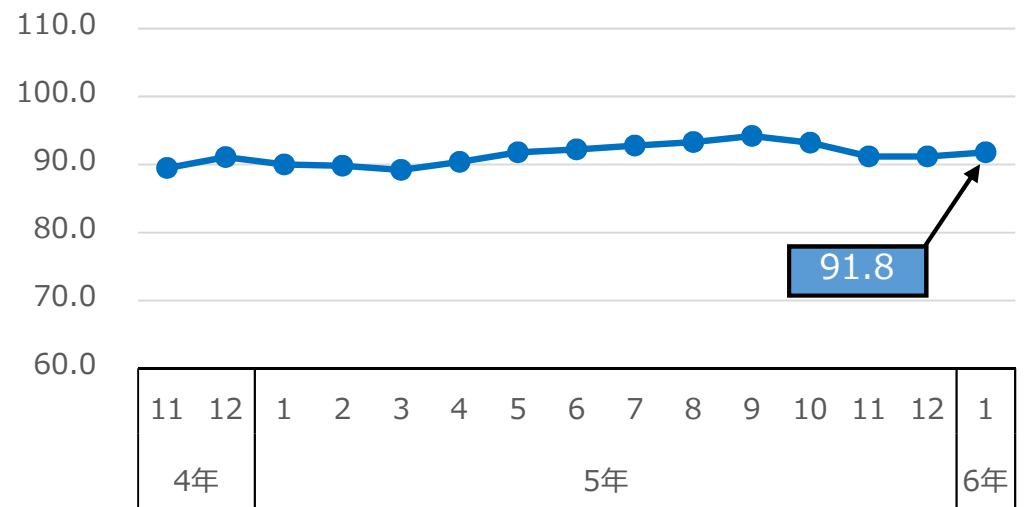
【出所】経済産業省、香川県

生産活動

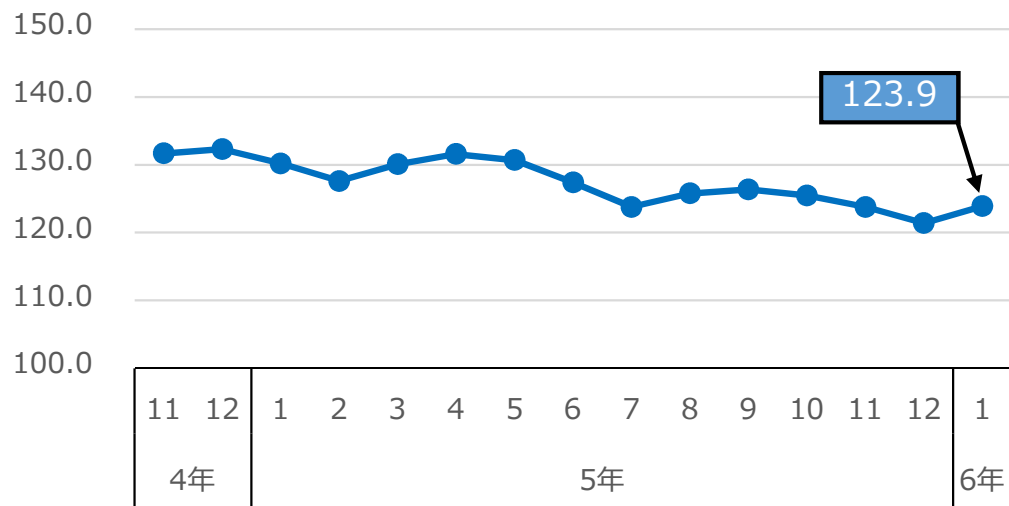
〔化学・石油石炭〕



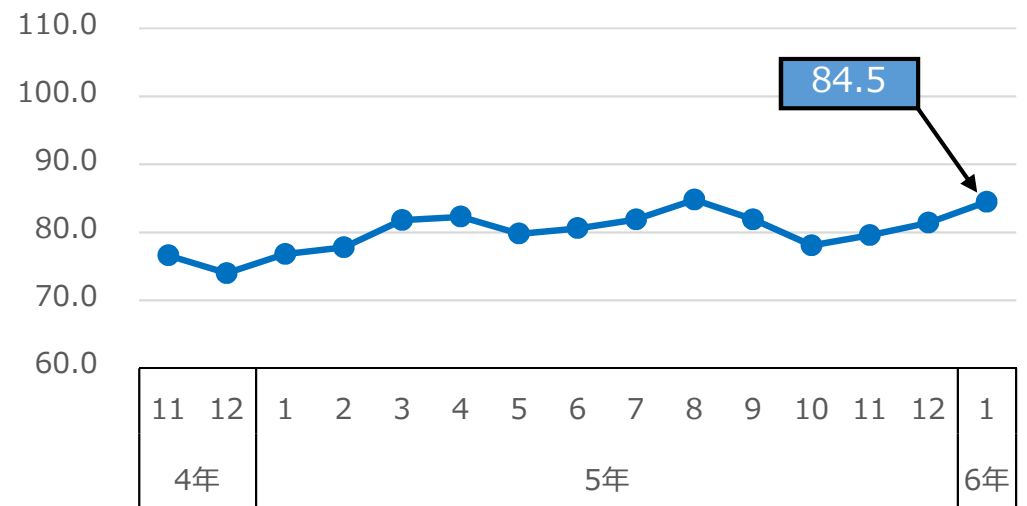
〔食料品〕



〔汎用・生産用機械〕



〔電気機械〕



(季節調整済指数、3か月移動平均、香川県：令和2年=100) 【出所】香川県の公表データから算出

雇用情勢

雇用情勢

緩やかに持ち直している

(6期連続据え置き)

- 有効求人倍率は横ばいとなっている。
- 新規求人数は前年を下回っている。
- 法人企業景気予測調査の従業員数判断BSIをみると、3月末は全産業で34.5%ポイントと「不足気味」超となっている。

〔主なヒアリング結果〕

《労働局》

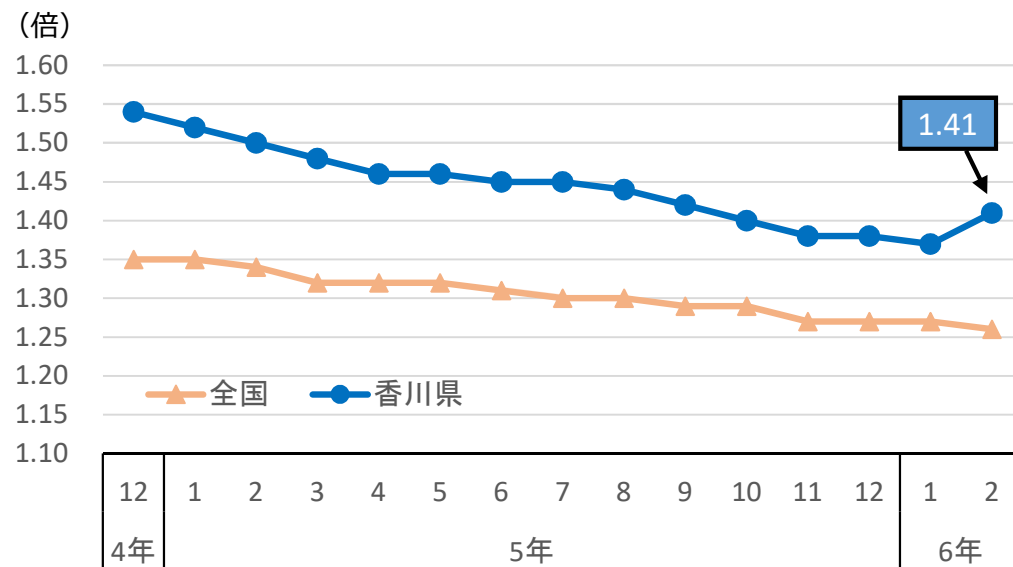
○新規求人数が減少しているのは前年の反動などによるものも多く、依然として様々な業種で人手不足感がある。

○人手が集まらないため、外国人労働者の受け入れを進める動きが一部でみられる。

《運輸業》

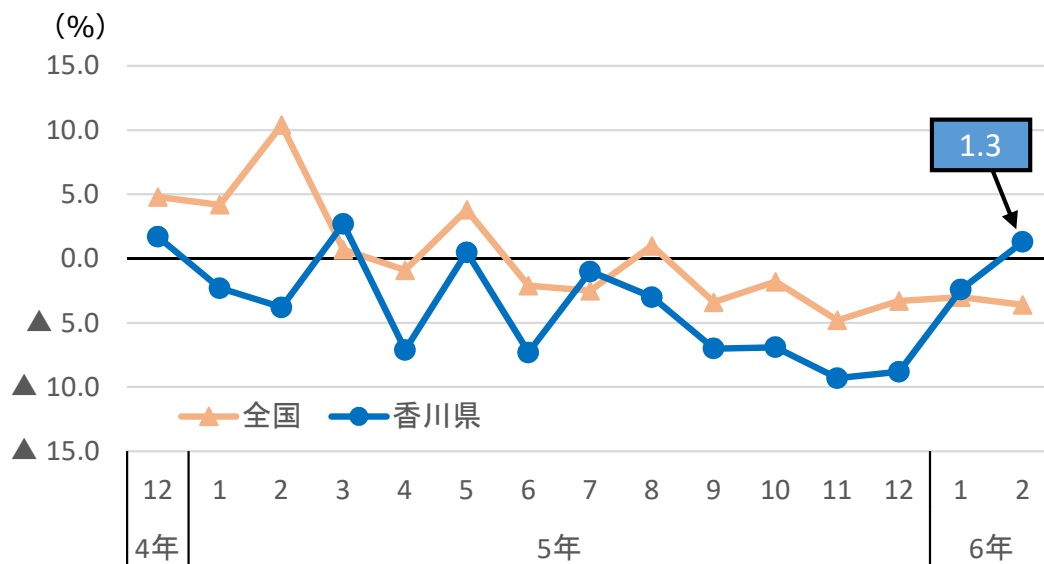
○2024年問題で労働時間が規制されることに伴ってドライバーの数が足りておらず、需要増に対応できない状況となっている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



【出所】厚生労働省

〔新規求人数（原数値、前年同月比）〕



【出所】厚生労働省の公表データから算出

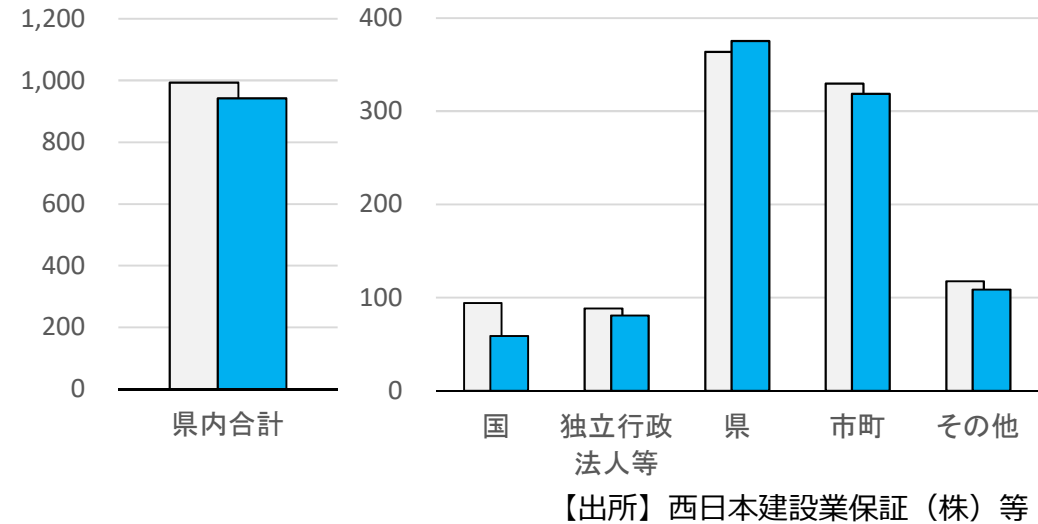
公共事業・住宅建設

公共事業 前年度を下回っている

○前払金保証請負金額で見ると、県は前年度を上回っているものの、国、独立行政法人等及び市町において前年度を下回っており、全体としても前年度を下回っている。

〔香川県の公共工事前払金保証請負金額（3月累計額）〕

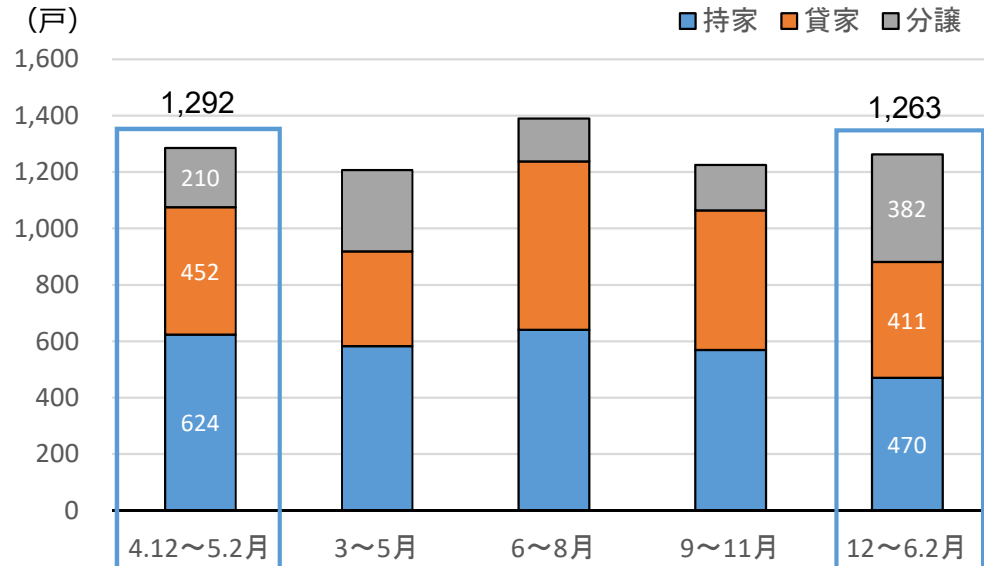
(億円) □4年度 ■5年度 (億円) □4年度 ■5年度



住宅建設 前年を下回っている

○新設住宅着工戸数で見ると、分譲は前年を上回っているものの、持家、貸家は前年を下回っていることから、全体としても前年を下回っている。

〔香川県の新設住宅着工戸数〕



※合計は給与住宅を含む

【出所】国土交通省の公表データから算出

設備投資・（企業倒産）・（消費者物価）

設備投資

5年度は前年度を上回る見込み

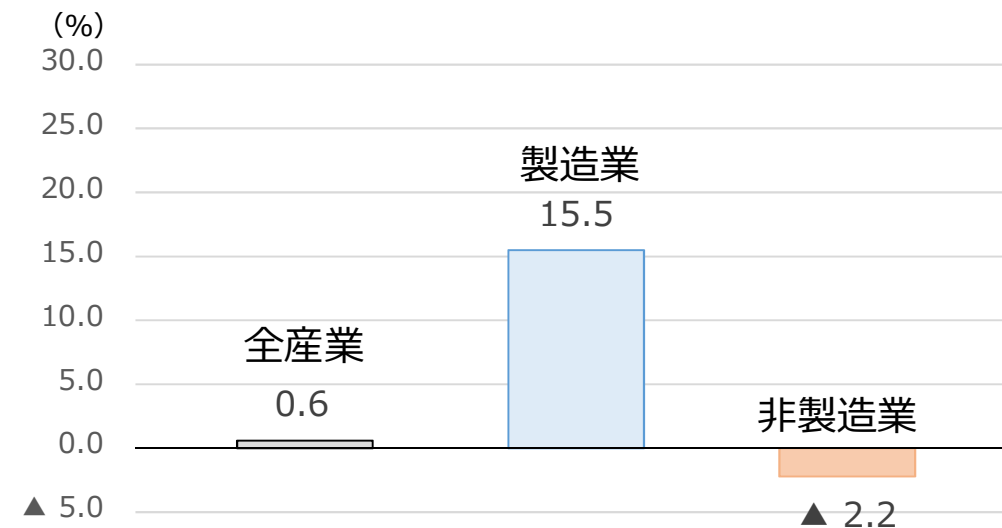
（企業倒産）

件数、負債総額ともに前年を下回っている

（消費者物価）

前年を上回っている

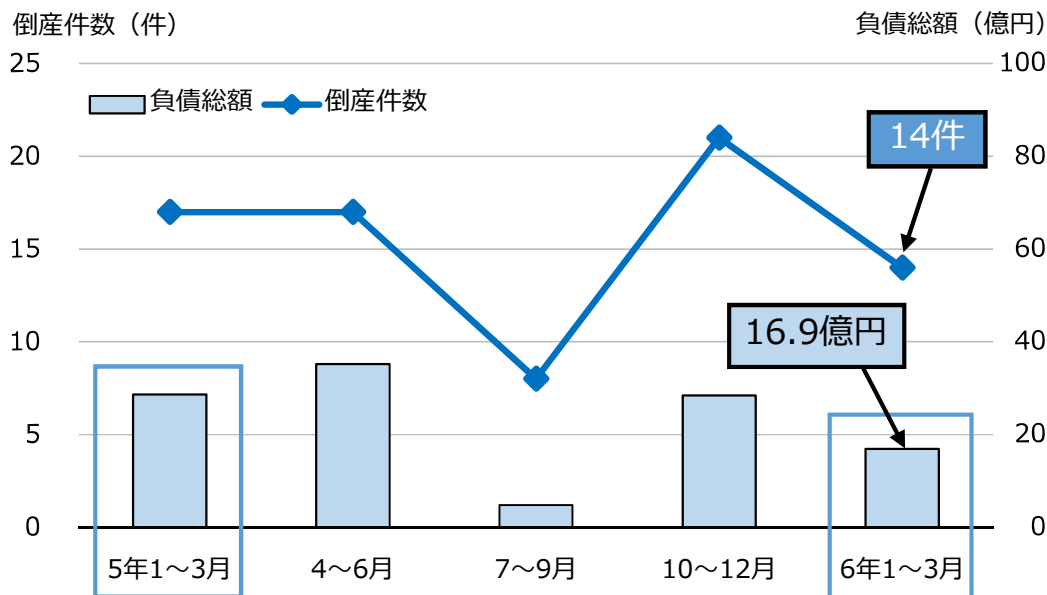
〔香川県の設備投資（前年度比）〕



※6年1～3月期調査の結果
※ソフトウェア含む、土地除く

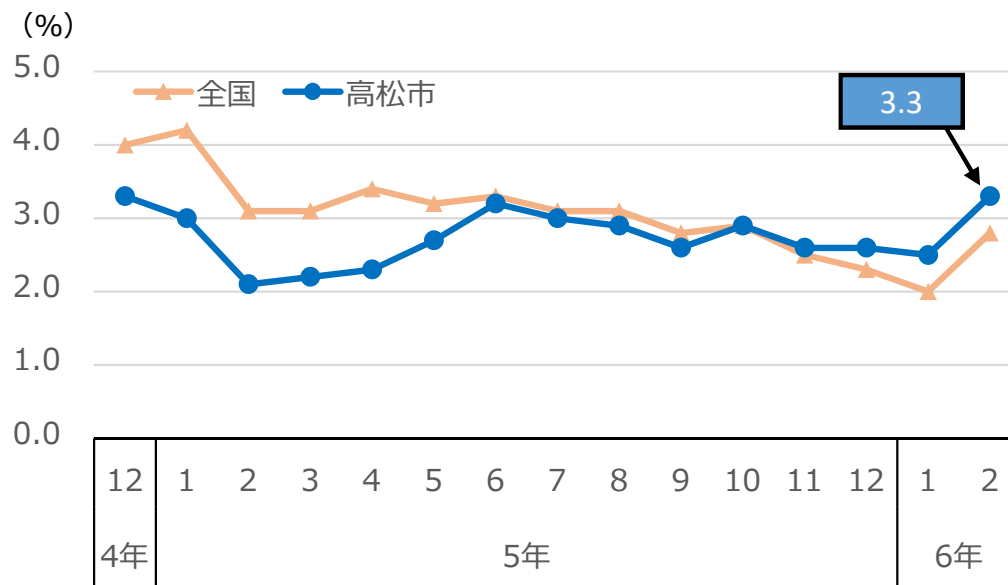
【出所】四国財務局（法人企業景気予測調査）

〔香川県の倒産件数・負債総額（負債額1,000万円以上）〕



【出所】東京商工リサーチの公表データから算出

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



(2020年=100) 【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

電話番号 087-811-7780

財務広報相談室（内線260）又は 経済調査課（内線250）へ

ホームページアドレス <https://lfb.mof.go.jp/shikoku/>

